JFA 第 32 回全日本フットサル選手権大会 群馬県大会

実施要項

1. 大会名称

   JFA 第 32 回全日本フットサル選手権大会 群馬県大会

2. 主　　催

   公益社団法人群馬県サッカー協会

3. 主　　管

   公益社団法人群馬県サッカー協会フットサル委員会

4. 協　　力

   渋川市サッカー協会、群馬県フットサル連盟

5. 協　　賛

   株式会社日本トリム

6. 期　　日

   1 次ラウンド：2026 年 11 月 22 日（日）

   2 次ラウンド：2026 年 11 月 29 日（日）、12月 6 日（日）

7. 会　　場

   渋川市総合公園体育館（渋川市渋川 4230）

8. 参加資格

   (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。

   (2) 日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 1 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル 2 種」のみとし、「フットサル 1 種」年代の選手は適用対象外となる。

   (3) 第 1 項、または、第 2 項のチームに所属する 2011 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

   (4) 選手は、本大会、関東大会、全国大会において複数のチームで参加できない。

   (5) チーム代表者は、20 歳以上であり、当事者能力があること。

9. 参加チーム数とその数

   参加チーム数により決定する。

10. 大会形式

    参加チーム数により決定する。

11. 競技規則

    大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

    以下の項目については、本大会で規定する。

    (1) ピッチ：原則として 40m×20mとする。ただし、2 面開催の際は、原則として、35m×18mとする。

    (2) ボール：日本協会検定球のフットサル用 4 号球を使用する。

    (3) 競技者の数： 5 名

        交代要員の数： 9 名以内

        ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数： 2 名以内

    (4) チーム役員の数： 5 名以内（ただし、通訳が登録されている場合は、6 名以内とする。）

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

(ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号の付いたものを着用すること。

(エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については１から 99 までの整数とし、０は認めない。１番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(キ) 正・副の２色については明確に異なる色とする。

(ク) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(ケ) 前項の場合、主審は、両チームの各２組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツおよびソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(コ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。チームのシャツの色彩と被らない２色を携行すること。

④ キャプテンアームバンド

キャプテンはキャプテンアームバンドを着用すること。着用するアームバンドは、日本協会ユニフォーム規定に準拠すること。

⑤ アンダーシャツ

１色でシャツの各袖の主たる色と同じ色、またはシャツの各袖とまったく同じ柄や色でなければならない。

⑥ アンダーショーツおよびタイツ

ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色でなければならない。同一チームの競技者は、同色のものを着用しなければならない。

(6) 試合時間

参加チーム数により決定する。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
参加チーム数により決定する。
(8) 試合が一方のチームの出場辞退および責に帰すべき事由により開催不能または中止となった場合、出場辞退チームおよびその帰責事由のあるチームは０対５で敗戦したものとみなす。

13. 懲　　罰
(1) 本大会は、日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。
(2) 本大会の規律委員会は、群馬県サッカー協会（以下、「県協会」という。）フットサル委員会とする。委員長は、県協会フットサル委員会委員長とする。
(3) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の１試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
(4) 本大会期間中に警告の累積が２回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の１試合に出場できない。
(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、関東大会出場チームは関東大会で消化し、不出場の場合は直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
(6) 本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会において決定する。

14. 参加申し込み
(1) １チームあたり 26 名（選手 20 名、役員 6 名）を上限とする。
(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
チーム名は「FC」などの短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。英単語・ローマ字・その他外国語の表記での参加申し込みは認めない。
例）　×「GUNMA FC」　→　○「グンマ FC」、もしくは「ぐんま FC」
(3) 申込みは、下記の書類データを大会事務局宛にメールですること。メール以外での申し込みは不可とする。
① 参加申込書（EXCELデータ）
② プライバシーポリシー同意書（EXCELデータ）
③ ユニフォーム広告掲示（回答）の写し　　※ユニフォームに広告等がある場合
(4) 申込先：公益社団法人群馬県サッカー協会 大会事務局 小林宛
メールアドレス　<cloud.kobayashi.9@gmail.com
(5) 申込締切日：2026年 11 月 9 日（月）12：00 まで
(6) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
本大会参加申込書に必要事項を記入し、プライバシーポリシー同意書とともに
申込先にメール送信をする。※ 件名は、【全日本選手権 2026 参加申込】と必ずすること。

15. 参 加 料
１次ラウンド ・・・ ￥15,000／１チーム（代表者会議にて納入すること）
２次ラウンド ・・・ シードチーム ￥15,000／１チーム（試合当日納入すること）
・・・ １次ラウンド勝ち抜けチーム ￥15,000／１チーム（試合当日納入すること）

16. 選 手 証
各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、日本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやＰＣ等の画面に表示したものを示す。

17. 審　　判
有資格者の審判員が、各チーム１名以上いること。

18. 組み合わせ
代表者会議において抽選決定する。
(1) 前年度の選手権上位チーム（ベスト４）をシードチームとする。４チームに満たない場合、前年度の関東リ

ーグの上位チーム、次に、群馬県リーグの上位チームをシードチームとする。

(2) シードチームは、１次ラウンドの運営（４名）・審判（１名）に協力すること。怠った場合は、次年度のシード資格を失う。

(3) １次ラウンド敗退チームは、２次ラウンドの運営（３名以上）に協力すること。

19. 代表者会議

日時：2026年 11 月 14 日（土）20：00～

会場：群馬県サッカー協会/群馬県前橋市下増田町277-2

※参加チーム代表者１名は、代表者会議に出席しなければならない。

※代表者会議に欠席した場合は失格とする。ただし、その可否については主催者が決定する。

20. 表　　彰

優勝、準優勝、第３位チームを表彰する。

21. マッチコーディネーションミーティング

キックオフ時刻の 60 分前に両チーム代表者、審判員、運営担当者で当該試合に着用するユニフォームおよびビブスを決定する。また、コイントスにより、ピッチエンドを決定する。

22. 出 場 権

上位１チームが、関東大会に出場する義務と権利を有する。

期日：2027 年１月９日（土）、10 日（日）、16 日（土）、17 日（日）

会場：茨城県常総市/水海道体育館

23. 傷害補償

参加チームの責任において、出場選手は傷害保険に必ず加入しなければならない。怪我などの事故が発生した場合、主催者は一切の責任を負わない。

24. 負傷対応

傷病の手当については救急車の手配は行うが、その後についてはチームの責任において処置をすること。

25. そ の 他

(1) 大会運営・競技進行を円滑にするため、参加チームおよびチーム関係者は、別紙「大会参加・競技運営の注意事項」を遵守すること。

(2) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て群馬県サッカー協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、県協会フットサル委員会の承認を必要とする。

(3) 本大会参加に要する経費は、全て参加者負担とする。

(4) その他の不測の事態で大会が中止になった場合は、関東大会出場チームを抽選で決定する。

(5) 本大会実施要項に定めのない事項については、県協会フットサル委員会にて決定する。

«問い合せ»

JFA 第 32 回全日本フットサル選手権大会 群馬県大会 大会事務局

公益社団法人群馬県サッカー協会

フットサル委員会 委員長　小 林 洋 介

<cloud.kobayashi.9@gmail.com